月刊 東上沿線物語

発行　東上沿線新聞　〒354-0031　埼玉県富士見市勝瀬 3296　エクセルレジデンス 103号
電話 049-292-1091　FAX 049-292-1618

東武東上線沿線
地域の情報紙
平成21年1月 第21号
毎月20日発行、1部250円

イチオシ！ **今月のトピック**

★立体切り絵作家　百鬼丸　（鶴ヶ島）　（1、3面）
☆沿線エコノミスト新春景気討論会　（2面）
★創る　彫刻家　沢田英男さん（ふじみ野市）　（3面）
☆あなたの知らない世界　日本一のダルマ　（3面）
★東入間医師会　中島俊彦会長　（4面）
☆有料老人ホーム　アズハイム川越　（4面）
★民話紀行　消えた寺と新種の桜　（志木市）　（5面）
☆沿線歴史点描　江戸時代の沿線紀行　（5面）
★ひとえき散歩　鶴瀬・三芳　（6面）

立体切り絵作家

百鬼丸（ひゃっきまる）

その正体は？

文庫本などの表紙を飾る、勇ましくあでやかな武者絵。その多くを創作する、立体切り絵作家、百鬼丸。おどろおどろしい名前とうらはらに、素顔は茶目っ気たっぷり。今、即興切り絵を手がけ、「芸」としての切り絵を広めたい、という。**（3面に続く）**

文庫本の表紙七百冊

―大学は東洋大学工学部（鶴ヶ島）だそうですね。

百鬼丸　そうです。建築学科です。

―切り絵はいつから。

百鬼丸　二十七歳になってから。それまで絵は趣味でもまったく。

―それでは卒業後就職をしたんですか。

百鬼丸　建築会社に就職したんですが、向かないと思って半年で辞めた。

夢のある仕事をやりたいなと考え、とりあえずファッションモデルのマネージャーになったんです。二年くらいやっていたんですが、このままいってもたいへんだなと思って、モノを作る仕事に就きたいなと（焼き物産地の）愛知県の常滑に行ったんです。

その時二十七歳だったんですが、行ったら同じくらいの年の人たちは焼き物作家になっていたんです。これじゃ間に合わないなと思って、対抗するのに、子供のころに版画が得意だったので版画と焼き物を融合させれば付加価値のある焼き物ができるのではと考えたんです。紙状の粘土をナイフで切って焼き物の上にぺたっと貼ろうとしたんですが、試みているうちに絵の方が頭に浮かんでくる。それをもったいないんで紙で残しておいたんです。それが切り絵の始まりです。

切り絵のアイデアの方がいっぱいできるし、これは切り絵の方が早く食っていけるのではと思い始めて、一年で東京に帰ってきて、バイトしながら一人で創作をしていた。二年ぐらいでプロデビューしたんですが、他にやっている人がいなかったので、仕事がいっぱい来たんです。それをこなさなきゃいけないので絵はへただったんですけど、信じられないようなスピードでうまくなったんです。新撰組みたいなもので、真剣勝負なのでうまくならざるを得ないんです。

三年ぐらいたって「サンデー毎日」の表紙に抜擢され、順風満帆でずっときました。

―時代小説の表紙が多いですか。

百鬼丸　今日までずっと、文庫、単行本の表紙は作り続けているんで、その数は七百冊にはなっているはずです。切り絵作家としてはダントツの一位と思います。雑誌、新聞の連載とかも、その数は生きている切り絵作家では一番だと思います。

―連載はどこに。

百鬼丸　「週刊文春」の氏家幹人さんの「江戸の悪知恵」のカット、他は「小説スバル」、「オール読み物」、「歴史読本」などですね。挿絵は昔はもっとたくさんやっていましたね。

―展覧会も開く。

百鬼丸　当初は展覧会はやらなかったんです。切り絵は九五％くらいは印刷物になるものを作っているものですから、個展をやっているのと同じではないかと考えていたんです。地域の方々に私の存在を知ってもらいたいと思い始めてから、個展もやらねばと、ここ十年くらい展覧会をやるようになりました。今は頻繁に、年に八回くらいやっています。

―いつも作品が見られる場所はないのですか。

百鬼丸　川越の岡田畳店本店というところで見られます。畳のギャラリーです。最近山梨の身延に切り絵村の展示場の構想があり、そこができたら、私の常設美術館ができるという話ですが。

―百鬼丸の名前は。

百鬼丸　手塚治虫の「どろろ」の主人公の名前です。焼き物作家になったら百鬼丸とつけようと思って準備していたんです。

―色の濃淡はつけられるんですか。

百鬼丸　やる人もいます。私はやらないです。

―武者絵が多いのは。

百鬼丸　ほんとは可愛らしい仕事の方が好きなのかもしれないです。漫画っぽい、キャラクターものの方が。注文が時代ものばかりだったんです。今でもそうですね。

―シリーズではどんなものを。

百鬼丸　「歌舞伎シリーズ」が数は多いですが、「武田二十四将」の方がスケールは大きいです。

―浮世絵はやらないですか。

百鬼丸　昔の浮世絵はみんな同じ顔ですよね。やったとしても昔の浮世絵ではないですね。現代のズボンをはいて服を着た浮世絵だったらやりたいと思っています。今の風俗を切り絵にして残すというか。将来の自分の創作のテーマだと思います。

―図柄は自分で考案するんですか。

百鬼丸　全部自分で考えます。歌舞伎は、約束事があったりしますので、見ますが、他のものは写真もないし。

―作成にどのくらい時間がかかる。

百鬼丸　平面だと二日。下絵に一日ですね。立体の場合は文庫の表紙で五日ぐらいはかかります。

―文庫の表紙はみな立体ですか。

百鬼丸　立体もあるし平面もあります。最近は立体でやってくれというのが多い。

―立体でも写真に撮れば平面ですよね。

百鬼丸　そうですが、出来上がりが少し違うんです。なめらかな、やわらかい感じになる。

―鶴ヶ島に工房がある。

百鬼丸　二十二年たちました。大学時代に住んでいたので。

―仕事はいつ。

百鬼丸　朝ですね　四時からとか。朝型です。

鶴ヶ島に工房

―切り絵の作り方を教えてください。

百鬼丸　下絵を描いて、それを紙に写して切っていくんです。色をつけるところは色紙を切って、黒い紙の透けた部分に裏から紙をあてるんです。基本的な原理はステンドグラスと同じですよ。

―紙はどんなものを。

百鬼丸　切り絵用の紙はないんです。使っているのは市販品で、多分写真の撮影のときにバックに使う紙だと思います。

―ハサミは。

百鬼丸　ハサミは使わない。ナイフ（カッター）です。即興切り絵のときは、今はまだイーゼルを立てていますが、これからは首から画板を下げてしゃべりながらやろうと思います。

―絵でなく切り絵にしたのはどうして。

百鬼丸　子供のころ版画が得意だったから。筆よりナイフを持つのが好きだったんです。切ったざくざく感がいいんですかね。

―見た目も切り絵の方が面白さがあるとも。

百鬼丸　ぼくは好きですね。鋭さ、絵よりコントラストの強さみたいのもあるし。それから、近づいても遠くから見ても同じなんですよね。油絵などは近づくと荒っぽさが見えちゃいます。ナイフの線ですから、近づいてもきれいです。

川越温泉 温泉で…… KAWAGOE YUYU LAND 湯遊ランド　美容と健康!! HOTEL SANKO ホテル三光

お風呂に入ってお芝居見物
川越観光・お風呂・お芝居・お料理・お泊まり
ゆったり満足

●蔵の町並みまで徒歩圏内の好立地
●光明石天然鉱石温泉はじめ9つのお風呂で心と体をリフレッシュ
●毎日開催の「大衆演劇」と「歌謡ショー」でお楽しみ
●御宴会コースも季節に合わせ、和食・中華とメニューも豊富
●ホテル併設なので、ゆっくりとお休みいただけます

1月公演劇団「翔龍」

〒350-0043　川越市新富町1-9-1
TEL.049-226-2641
西武新宿線本川越駅徒歩4分、JR川越駅徒歩15分

購読者ご優待
本誌持参でご来館ください
入館料 1,785円→1,365円
ホテル宿泊 10%割引

ECO village エコヴィレッジ マンションシリーズ
Life with Eco Mix. へようこそ！

シリーズ最新物件「エコヴィレッジ本蓮沼」完成予想図　売主：㈱リブラン

エコヴィレッジ本蓮沼は、「大切なご家族がいつも見守り、しぜんと、触れている住まい」でありたいと考えます。　詳しくは、ホームページへ
http://www.livlan.com
0120 FreeDial 0120-188-558
住まいに「思想」を提案する
livlan 株式会社リブラン
ECOMIX DESIGN